



# セネガル、今わたしはここにいます

セネガル派遣 幼児教育

近藤 保子(岡崎市出身)

Assalaam,maalekum. Bonjour,tout le monde.

(こんにちは、みなさん！！)

現在わたしは青年海外協力隊として、西アフリカ、セネガルのファティック州で幼児教育隊員として活動しています。

アフリカってどのようなイメージがありますか？

そして、セネガルって知っていますか？

わたしは、自分の派遣先が決まるまでセネガルという国を知りませんでした。そして、アフリカは貧しく、食べるものもなく、日々生きていくことだけで精一杯の人が多くいるという固定観念がありました・・・セネガルに住んで約10ヵ月！！



決して全ての方が裕福というわけではありませんが、ここセネガルには、確かな幸せがあります。お金では買えない、愛があります。私は、セネガルで活動できることを毎日幸せに感じ、感謝の気持ちでいっぱいです。

それはなぜか？ 物質的な豊かさだけでなく、精神的な幸せを感じるからかもしれません。

そんな魅力的なセネガル共和国の紹介をみなさんにしていきたいと思います。

## セネガルってどんな国???

国名は、セネガル共和国と言います。面積は、日本の約半分の 197,161km<sup>2</sup> です。人口は、1,270万人です。言語は、昔フランスの植民地だったこともあり、公用語はフランス語ですが、その他にもウオロフ語などの多くの言語が話されています。ですから、地域によって色々な民族の挨拶があります。セネガルの人々は、民族は違っても挨拶をはじめ目上の方を尊敬するなどの礼儀をととても大切にします。常に挨拶は長く、とても重要！！みなさんととても気さくな人々なので、歩いているとすぐに声をかけてくれます。一人一人に挨拶をしていて活動に遅れそうになることも・・・(笑)でも、忙しい朝の時間でも元気よく挨拶をする姿がとても輝いて見えます。挨拶は、人と人の心をつなげる魔法の言葉です。セネガルにいと、そんな人のぬくもりと温かさを感じます。

宗教は、イスラム教 95%、キリスト教5%、その他に伝統的宗教を信仰している人たちもいます。ほとんどの方がイスラム教で、コーランの教えに従って生きています。一日の中で5回、決まった時間にお祈りをします。セネガルは、アフリカ圏の中でも民族同士が調和し、平和な国と言われています。その理由の一つにイスラム教の教えがあります。今年の6月に大きなデモが首都ダカールであり、死傷者が出ました。私の任地であるファティック州でも、たくさんの人が平和を願い、祈りを捧げていた光景が今でも目に焼き付いています。

来年の2月に大統領選挙があります。暴動などが心配されていますが、セネガルの人はいたつてのんびりで、「セネガルは大丈夫！！」と口をそろえて言っています。どうか今後もセネガルが平和でありますようにと祈るばかりです。

暑い、熱い、あつい！！いろんな「あつい」が入り混ざるほど、今アフリカ、そしてセネガルは活気に満ちています！ セネガル、今わたしはここにいます。